

例会報告

12月は「家族月間」です

第2228回例会報告議事録

日時 23年12月20日(火曜日)

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト: 柏西ロータリークラブ 嶋田会員

大野敏明一等海佐

(海上自衛隊 下総教育航空群司令部)

河野様(JTB法人営業柏支店)

会長挨拶

志賀会長



この間の家族親睦旅行はご苦勞様でございました。楽しく行って参りました。今度またやりましたら奮ってご参加ください。

本日はメイクアップということで柏西RCの嶋田会員に来ていただいています。ありがとうございます。

本日の卓話は海上自衛隊の下総基地の大野一等海佐に来ていただいています。よろしくお願い致します。

先日、会長幹事会がありまして、JTBの伊藤さんにお会いしました。のちほど少し国際大会についてお話していただきます。

東日本ガスの飯島会員が休会されます。

IMは来年の2月16日に開催されます。登録受付が15時半で、16時から例会が始まります。今年度入会された佐藤会員と荒井会員に発表していただきます。よろしくお願い致します。

JTB法人営業柏支店 河野様より「バンコック国際大会のご案内」

飯島会員より休会の挨拶



今回、休会をさせていただきたくお時間を拝借しました。ロータリークラブは前社長から引き継いで2年半になりますが、その間いろいろと皆様に教えていただきながらやってきました。が、仕事の都合で火曜日の出席がむずかしく、いろいろ事業展開をやり始めたばかりですので、本業の方に専念させていただきたく、休会させていただくことになりました。なにとぞご理解の程、よろしくお願い致します。ちなみに取手ロータリークラブにも入っておりまして、そちらも休会させていただきます。すみません。

親睦委員会報告

塩毛親睦副委員長



先週、旅行にご参加していただきありがとうございました。事務局と丸田会員より差し入れをいただき、ありがとうございました。普段より趣向を凝らした宴会になりましたが、画像は非公開です。(笑)

来年の新年例会は1月10日に鈴木屋さんで予定しております。家族、特にご夫婦で参加の方をお願い致します。席もシャッフルして語らいの場にしたいと思っております。

出席報告

渡辺出席委員長

20名出席 (全員で27名) 出席率71.4%

手賀沼エコマラソンの報告

星野会員

9,300余名の申し込みがあり、7,958名が完走しました。今回は17回目でした。こちらにおいての下総基地の皆様にも毎年お手伝いをいただき、本当にありがとうございました。ロータリーの皆様にも毎年ご寄付をいただき、ありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。



・柏RCさんより会報受理。

ニコニコBOX

S.A.A.代理丸田会員

時間調整により新年例会に実施します。

本日の卓話者のご紹介

湯下会員



下総基地の司令官の方と先日一杯飲んだ時に、卓話をお願い申し上げました。大変お忙しい中、一等海佐の大野さんが今日、下総基地の概要を話していただけることになりました。どうぞよろしくお願い致します。

卓話

海上自衛隊 下総教育航空群司令部 大野敏明一等海佐



卓話 海上自衛隊 下総教育航空群司令部 大野敏明一等海佐

皆様、下総基地の協力会にも入っていただいているとのことで、日頃からご支援の程ありがとうございます。

本日は基地の概要を説明させていただきます。お手元にパンフレットを用意させていただきました。ご覧になっていただければ幸いです。

海上防衛力の意義は2つあります。

日本は海に囲まれており、海が天然の防壁、資源の宝庫、海上交通路を提供しているという利点がある一方、我が国への侵略は必ず海を経由して行われます。我が国は国土面積では世界第61位の小さな国ですが、排他的経済水域を含めると世界第6位になります。排他的経済水域とは領海基線から200海里までの水域です。この水域では生物、非生物に対する私権的権利が認められています。排他的経済水域は国土の11倍の面積があります。この広大な海域を維持することは決して容易なことではありません。こうしたことから防衛力が果たす役割は大きなものだと言えます。

海上交通は我が国の生命線であります。原油は99.6%を海外に頼っています。その大半を中東から輸入しています。海外との貿易の99.7%は航空便ではなく海上輸送によるものです。我が国の生存と繁栄は海上交通路の安定と自由な利用にかかっているとと言えます。

海上防衛力の特性としては、まず機動性があげられます。海は地球表面の3分の2を占めています。山や川がなく迅速かつ容易にどこにでも移動することができます。

多目的性としては、平時における艦艇の公式訪問、親善訪問等による諸外国との友好関係の構築から、災害時や国際平和協力活動のための艦艇の派遣、我が国周辺海域の警戒監視、警備行動、有事における各種作戦の実施に至るまで、広範かつ多様な場面で活躍ができるという特性を持っています。

柔軟性としては、国家目的を達成する為に必要な幅広い選択肢を提供するとともに、状況に応じて段階的に防衛力を使用することができ、柔軟に対応することができます。

持続性としては、自己の活動維持のための燃料、弾薬、消耗品等を保有し、補給する能力を備えています。損傷を受けた場合も独自の能力を持っており、自己完結的な能力により、陸岸から離れていても長期間にわたって活動できます。

最後に国際性です。艦艇の相互訪問や人的交流も活発に行われています。世界の海軍軍人の間では国の違いはあっても、国家の防衛という任務を海という厳しい大自然の中で行っているという
(次ページへ続く)



連帯感から互いに親近感を感じる傾向があり、海軍という世界共通の文化があると言っても過言ではありません。

下総航空基地は教育航空集団に属しています。

海上自衛隊の主要な艦艇基地は大湊、横須賀、舞鶴、呉、佐世保の五つに区分されています。主要な航空基地は、大湊、八戸、下総、館山、厚木、舞鶴、小松島、岩国、大村、鹿屋、那覇です。海上自衛隊の主力部隊である自衛艦隊は護衛艦等約50隻、約12,200人からなる護衛艦隊、航空機約170機、約11,100人からなる航空集団、潜水艦16隻、約1800人からなる潜水艦隊、掃海艦艇約30隻、900人からなる掃海隊群、そして直轄部隊によって編成されています。

海上自衛隊の航空機の主要装備についてご紹介します。哨戒機P-3Cは主に潜水艦を捕まえるための哨戒機です。下総基地にもあります。SH60Jという哨戒ヘリコプターは主に館山、大村等にあり、大湊、舞鶴にも配置されています。SH60Kは新しいヘリコプターです。MCH101は空から機雷を除去する機能を持っており、岩国に配置されています。US2は水陸両用の飛行機です。P3Cの後継機は厚木で試験飛行をしております。

搭乗員を要請する課程についてです。

戦術航空士のコースも、パイロットのコースも、ヘリコプターの操縦士のコースもT5で操縦訓練を行います。単独飛行の資格を取った所で戦術航空士に進む者は下総に来てP3Cで教育を受けます。操縦士に進む者は引き続き小月で訓練を実施して徳島に行きます。固定翼の操縦士は下総に来て、戦術航空士と合流し教育を受け部隊に出ます。ヘリコプターの操縦士は徳島の後、鹿屋に行き訓練をして部隊に出ます。

下総の航空基地の概要についてです。

下総航空基地は千葉県の北西部にあり、東京から28キロの距離、東に23キロに成田空港、南西約40キロに羽田空港があり、100キロ圏内に10ヶ所近くの飛行場が存在しています。敷地面積は東京ディズニーランド約5個分、東京ドーム56個分の面積です。

下総基地のある場所は、1930年にゴルフ場として開発されました。終戦直前には陸軍飛行場になり、終戦後は約14年間、米空軍の飛行場でした。1960年に基地全面返還されました。

下総航空基地の203教育航空隊における教育を修了すると一人前の搭乗員として認められ、ウイングマークというものを授与され、各部隊に巣立っていきます。

下総航空基地の203整備補給隊は飛行機の整備、修理、補給を担当しています。

下総航空基地隊は基地の警備や飛行場の管理、航空管制、気象予報、隊員の福利厚生まで多くの業務を行っています。

年間を通じて実施している諸活動の紹介をします。

特別救援隊は災害に対応するためにレスキュー隊のような訓練を常日頃からしています。

広報活動としては7月にちびっ子ヤング大会、10月に隊内生活体験、基地開設記念行事、随時体験入隊等を実施しています。

3月11日に発生した東日本大震災における活動についてです。P3Cによる被害状況の偵察を実施しました。被災地へ救援物資を輸送を実施しました。福島第一原発2号炉への放水活動も行いました。105名を派遣しました。遺体検分として歯科医、カウンセラーとして臨床心理士を宮城に派遣しました。入浴支援を船内と石巻市で行いました。

簡単ですが、下総基地の概要についてお話しさせていただきました。ありがとうございました。

ロータリーの友 事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp
メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。